戍 一十五年度生乳計画生産 の取り組み方針

工 島県へ 成 の生乳生産割当量は、 四 年度確定実績の一〇 **%** に !!

諮問し、理事会で決定した。 産の取り組み方針を受託販売委員会に 同連) は、平成二十五年度生乳計画生 月三十日、 中国生乳販連(以降、

農会議が決定した方針をベースとして 計画生産の取り組みは、(社)中央酪

以下に、 同連の方針を紹介する。

基本方針

指す とする。 画〟との一体的な取り組みを図るもの 置づけるとともに、平成二十六年度ま 度供給目標数量」を必達目標として位 引き続き、中央配分の「平成二十五年 でに生乳生産量三十万トンの達成を目 来年度の計画生産対策は、今年度に "HOSTY生乳生産基盤復元計

向上及び生産基盤状況の把握を目指す 揚を醸成していくことが必要である。 実施等により、 び優良事例の活用等による経営指導の 広域における営農指導情報の共有化及 いくためには、 また、生乳生産予測のさらなる精度 脆弱化した生乳生産基盤を立て直 増産体制への転換・定着を図って 生産者の増産機運の高 各県会員の枠を超えた

> び経営意向の集約等に係る調査(経営 観点から、今年度に引き続き、 して四半期を単位とする個体の動態及 態調査)を実施する。 原則と

る。 実施を基本として取り組むものとす 運営下における的確な管理と流動化の の醸成、 効利用による経営改善・生産意欲高揚 等の情報共有化・営農改善指導への有 制の転換・定着、(イ)管内の優良事例 乳生産基盤復元計画と連動した増産体 の計画生産対策は、(ア)HOSTY牛 これらを勘案して、平成二十五年度 及び(ウ)五会員による一体的

生乳計画生産対策の運営

績見込対比百・五%)。 二十九万五千百四十八トン(前年度実 度 (一)同連に対する平成二十五 中央配分の「供給目標数量」は 年

度実績見込み対比○・五%相当)を加算 増産期待枠として二十一世紀枠(前年 度実績見込み対比百一%に押し上げる 量) 及び、②計画生産目標数量を前年 として、①チーズ向け実績(四百九十二 トン:平成二十四年度実績見込み数 (二)前述数量に「選択的拡大生産数量

59,147

63,580

18,577

100.3%

107.4%

100.7%

20.19

21.69

剰回避対策の対象とな る「特別調整乳数量」が 緩和に転じた場合の (三)「供給目標数量」に トン(前 目標数量」は二十九万六千九百六十六 同連の平成二十五年度 年 度 実績 過 見込み対 は、 「計画生産 需

給

が

の上で、 用する。

G=H+I

58,971

63,390

98,873

53,399

18,522

293,155

する。ただし、双方を実 対策資金を充てることと ついては会員共通負担 実行にかかる経費負担 『二十一世紀枠』の 過剰回避対策及び し、生乳生産基盤活性 (五)①全国で取り 処 会 表

59,048

63,474

18,546

ることとする。

の表の通り。 は中央取り決めに準ずるものとする。 (六)超過・未達に係るペナルティー等 前述による「会員別配分数量」は次

比

計画枠にも同率を一律適 れていることから会員別 千九百九十三トン内包さ

選択的拡大生産数量

チースで け数量

99

106

166

90

31

492 1,325

366

393

612

331

115

1,817

21世 紀枠

267

287

446

241

84

401

431

672

1,993

新規 就農枠

0

0

0 363

0 126

増減申請を行う。 該超過・未達相当数 ある場合は、中央への くは未達となる可能性 数量を超過するか、も び流動化を実施する。 実績生産見込みの勘案 **還期日に合わせて、** (四) 九月末日及び十二月 一十日の供給目標数量返 実績数量が計

避対策を優先的に実施す 行する場合は①の過剰回

表 平成25年度計画生産目標数量(H25年1月28日時点中販連試算) H24実績(H25年1月28日時点見込み) H25計画生産目標数量の配分(H25年1月23日時点中酪試													
	H24 生乳受託 実績数量	前年 対比 (H23)	構成 比率	H24 チーズ 実績 〔平準化〕	H24 生乳受託 実績数量 〔除チース〕	H25 計画生產 目標数量	前年 対比 (H24)		供給目 販売基 準数量	新規	特別調製乳	選択的	が放大生産

59,738

64,214

18,763

E=D/A

1 01 .09

101.09

101.09

101.0

101.0

F=G+

59,372

63.821

99,545

53,762

18,648

295,148

99,168	100.6%	33.7%	166	99,002	100,157
53 558	963%	182%	90	53 468	54 093

99

106

31

合計 492 100.0 1月28日時点の中販連試算による。

6.39

%2 H 2 5 供給目標数量(「販売基準数量」及び「特別調整乳数量」)

жз H 2 5 選択的拡大生産数量の内、「チーズ向け数量」は平成 2 4 年度実績と同数とした。 更に選択的拡大生産数量として、H25年度計画生産目標数量(D)を平成24年度受託実 「21世紀枠」を設定する。

鳥取

島根

岡山

広島

山口